

養成校の学生【日本人】の皆さんにお聞きします。

1 学年を教えてください。 1年生(55) 2年生(44)

2 出身地を教えてください。

兵庫県内(95) 兵庫県外(4) (門真市1・八尾市1・尾道市1・富山市1)

3 実習やアルバイトで役に立っていると感じる科目は何ですか。

介護技術の演習(32) 介護過程の展開(7) コミュニケーション技術(49) 医療的ケア(1)

認知症の理解(2) こころとからだのしくみ(1) 国家試験対策(6)

4 さらに自信をつけるために学びたい内容やフォローアップが欲しい内容があれば聞かせてください。

コミュニケーション技術(11) 介護技術(6) 生活支援技術(5) 認知症の理解(3) 介護過程(2)

国家試験対策(4) 移乗介助(3) 入浴介助(3) 社会の理解

人とのかかわり方(2) 実践的な声かけの仕方 情報収集力 利用者の心理をより深めること

実際の技術や現状(3) 排泄介助(2) 介護現場経験 実習の機会の増加(2)

急変時の対応などの実技練習 実習についての経験談 実技テストの具体的な結果

介護に関わる他職種 介護福祉士以外の福祉資格取得 施設の役割 体育の授業

少人数制 知識に偏りが多くなるため偏りを減らせるような学び方を知りたい

模試の点数や苦手な科目を理解できるようにしたい 就活の面接練習 消毒液の作成方法

5 授業や実習以外で、学校生活にほし経験や機会があれば聞かせてください。

就職支援(19) 学校行事(10) (文化祭3 音楽会1 体育大会1 遠足 1) 個別指導(自習)時間

介護施設レクリエーションの体験や経験3 色んな事業所へのボランティア

校外学習(5) (旅行・修学旅行) 施設見学(3) 施設で働く先輩との対談(4) 福祉職で働く公務員の話

実習の施設の幅を広げて欲しい (場所とか施設形態も選べるように) 障害者との関わり

利用者が介護される側としての意見を聞くこと 教員の経験に基づいた民間資格の案内

1年生前期に施設入居者との触れ合いや見学 多職種について知る機会(2) 地域の方との関わり

他学科との交流(2) 進路の選択肢の個別説明会 学校区外での就職説明会等の説明会が受けたい

6 介護をめざすきっかけ、介護に決めた理由を聞かせてください。

人や家族の役に立ちたい(16) 祖父母を家族が介護する姿を見て(12) 家族が介護職(11)

人の世話をする事が好き 人と携わる仕事がしたかった 将来に役立つと思った

介護に興味があった(3) 介護職の不足が社会問題となっているため 介護職に関することが身近だった

家族内に障害者がいる ソーシャルワーカーになるため 地元に帰って親の介護もできるから

祖父母と関わってくれている介護職員の姿をみて(9) 高齢者が好き、関わるのが楽しい(8)

家族の勧め(4) 高校の担任の先生の勧め 高校で授業があつておもしろく、興味を持った(2)

これから伸びる仕事だ 安定したやりがいのある仕事だから(4) 近所に高齢者が多かったから

みんながやりたがらないが必要な仕事だと感じ、人と話すことが好きだから 母の病気

高齢者の方の生活をサポートしたい 小学校の時の施設でのレクで関わりが楽しかった

介護施設へのボランティア参加(3) 中学の時のトライやるウィークの経験(3) 高校のインターシップ
障害のある友だちとのパラスポーツ体験を通して、そこで出会う障害者を支える仕事がしたいと思った
祖母が一人暮らしで困っている時に助けることができるようになりたいと思ったから
祖父母と同居しており、高齢者の助けになる仕事に就きたいと考えていたため
人が尊厳を持ちながら一生を終えるためには、専門的な知識を持った介護職の力が必要だと思ったから。
資格を取得し介護福祉士として、自信をつけてから、介護職に付きたいと思ったから。

養成校の学生【留学生】の皆さんにお聞きします。

- 1 学年を教えてください。 1年生(17) 2年生(17)
- 2 出身国を教えてください。 中国(6) ネパール(23) ミャンマー(2) フィリピン(1)
- 3 実習やアルバイトで役に立っていると感じる科目は何ですか。
介護技術の演習(16) 介護過程の展開(2) コミュニケーション技術(12) 医療的ケア(1) 国家試験対策(3)
- 4 さらに自信をつけるために学びたい内容や、困っていることのフォローアップが欲しい内容があれば聞かせてください。
国家試験対策(26) 日本語の指導(5) 実習の指導 日本語の指導(3)
授業のサポート(日本人と一緒に説明を受ける科目) 介護福祉士にサポートなる日本語の授業
- 5 授業や実習以外で、学校生活にほしい経験や機会があれば聞かせてください。
レクリエーションの機会(9) 日本の生活のサポート(10) スポーツ 日本人日常の生活状態
学校行事(4) (文化祭・クラスメイトとの交流・校外学習) 日本の文化 日本社会の価値観を知りたい

6-1 日本を選んでくれた理由

日本は安全な国だから(4) 家族の勧め(2) 日本が好きだから(4)
この国の環境の綺麗さや人々の礼儀正しさや思いやり(2) 日本の教育が良い(3)
日本の介護の質の高さが分かったから(13) 国では介護の勉強ができない(2) 給料が高い(3)
介護の仕事がたくさんあるから 介護の分野がとても発展していて将来にとっても良い経験ができる
日本は高度な技術とサービス産業で有名であり世界のなかで一流の品質を誇る国だから

6-2 介護に決めた理由を聞かせてください。

高齢者が好き 高齢者について知りたい 仕事のため(2) 介護の勉強に興味があったから(3)
良い介護者になり、経験を積み、母国で自分のスキルを活かすこと
人の役に立ちたいと思い、特に高齢者や困っている人を支える介護の仕事に魅力を感じた
子供のころから家族や年上の人との世話をするのが好きだった(2)
日本で老人のお世話を介護の勉強をしていたから
人口構造の変化に伴い、介護の需要は今後も高まると考え、将来性を見据えてスキルを身につけたい

7 日本での就職について、期待や不安に感じていることはありますか？

なし(13) 試験に合格できるか少し心配 介護の言葉は専門語なので理解するのが難しい
日本語(2) 仕事で日本人との関係を作ること 就職 体調の関係で、適した仕事が探せるかどうか

今働いている会社の基本給などしっかりしているのか 対象者の気持ちを理解するのは少し難しい
日本で就職して、日本でいろんなことを学べることできる
体力面や夜勤への対応には不安もありますが、その分、自分の成長につながると考えている
働きながら少しずつ慣れ、周りの職員の方から学んでいきたい

施設職員【日本人】の皆さんにお聞きします。

1 特に今、職場での実践に役に立っていると感じる科目を教えてください。

介護技術の演習(24) 介護過程の展開(7) コミュニケーション技術(4) 医療的ケア(2)

2 今から思えば、さらに自信をつけるためや困っていることを減らすために、こんな学びがあればよかったと思う内容を聞かせてください。

個別ケアに特化した科目や演習(2) K Y T 危険予知トレーニング 実践的な実技の授業(3)

現場に行く機会や現場での経験談を聞く機会(2) 実習中のメンタルコーチ的な支援

認知症ケア 利用者様や同僚に対して思いやりを持った声かけや接し方を練習する指導(2)

認知症の方とのもつとリアルなコミュニケーション方法 実践実習を増やす(4)

実際の事例を使った演習で、状況を観察して判断する力を磨く機会 アンガーマネジメント研修

実習後に振り返りの時間を設けて、自分の行動を客観的に見直し改善につなげる学習(3)

介護過程でのアセスメントや情報収集の仕方 介助の支援方法(食事、排泄、入浴)

排泄介助（拒否・床上外）(2) 障害児、者に関する授業 接遇マナー

介護技術と周辺介護技術(シーツ交換。個人防護服の取り扱い)等 夜勤、遅出、早出実習(2)

コミュニケーションや関わり方など（ご家族・不穏時・拒否・認知症・話し方）(5)

病名や、合併症、病気、薬の種類など医療的なこと(2) ノーリフティングケアの実践

簡単なお年寄りでもできるお菓子などの調理実習 レクリエーションの流れや声かけ

3 授業や実習以外で、学校生活にあればよかったと思う経験や機会があれば聞かせてください。

学校行事（スポーツ大会・文化祭・海外介護・宿泊研修・多学年交流）(6) 体育の授業

部活やサークル活動を通じて学校内外での交流の場 障害者スポーツ大会 卒業生との交流

多職種の方との対話・現場の声を聞く機会(3) ボランティア活動(5) 接客業・施設見学(2)

就職支援(3) 無資格でも受けられる福祉系の研修の紹介 社会性やマナー講習・一般常識(2)

他の学校の介護の授業を知りたい 聴覚障害がある方との対話の機会や体験

4 現場のご経験から、同僚としてお互いに心地よく働くために、養成校に「あったらいいな」と思う指導があれば聞かせてください。

介護観の醸成 グループワーク ディスカッション 自己分析 発表などの機会(3)

コミュニケーション能力の向上(7) 外国人とのコミュニケーション 人間関係構築についての指導

アンガーマネジメント ストレス対策 社会人としての接遇マナー 敬語、ふるまい、一般常識(7)

専門性の大切さ 職員間の情報共有の取り方 笑顔 手話 レクリエーション技術

多くの現場実践 夜勤や日勤以外の勤務の体験 現場で働いてる人や先輩との交流の場

実習以外にも興味のある職場へ短時間のバイトを紹介 就職後のフォローバック

仕事に慣れだす 2.3 年目、5.6 年目向けに対して、1.2 日初心に戻り、介護とはが学べる機会

・相手を思いやる気持ちを大切にしながら、自分の意見をしっかり伝えられる発言力を養うことが大切だと感じます。また、一人で抱え込まずにみんなで考え、協力して解決していく姿勢も欠かせません。その

ためには、利用者様や周囲の状況を丁寧に観察する力や、自分の行動を振り返り改善につなげる姿勢が役立ちます。養成校でこうした力を学び身につけられると、現場に出た時によりよい人間関係とチームワークにつながるのではないかと思います。

5 介護福祉士になりたいという学生を増やすためのアイデアがあれば聞かせてください。

【イベント】

利用者や地域の方と一緒にスポーツやレクリエーション等のイベントに参加
様々な最新機器、ICT、AI 機器を紹介 実際に見て手に触れ体験できるイベント
高校や大学での「介護体験授業」：車いす操作や高齢者疑似体験 インターンシップ
介護の仕事のやりがいを伝える(3) 中学校、小学校等の早めの段階からも取り組む
介護施設での「一日ボランティア体験」イベント ワークキャンプ

【発信】

現在の若い方が情報を得ている媒体からのアプローチ
現場で働く介護福祉士の「リアルな一日」をショート動画や SNS 、TikTok で発信
若い職員が「やりがい」や「成長エピソード」を語るインタビュー形式
ホームページに在校生の目指そうと思ったきっかけを載せる
利用者との温かい交流や旅行などの楽しいを取り入れ、「ありがとう」が力になる仕事だと伝える
ホームページデザイン：「介護の魅力」「資格取得後のキャリアパス」を図解で分かりやすく掲載
Q&A 形式で「お給料は?」「夜勤は大変?」など不安を解消するページを設ける
ネットで検索したときに上位に出るようにする

【その他】

法人、会社の垣根を超えた業界全体の大規模労働組合法を作り、安心して働ける環境整備を作り就職セミナー等でアピールするのが良い（給料面や待遇面の改善）
学生向け奨学金や就職後のキャリアアップ制度を見やすく発信
「介護福祉士=一生続けられる安定した専門職」であることを強調
現場の温かい雰囲気を知ってもらうためのインターンシップ制度
昔と今では介護の仕事はガラッと変わっていることをもっと伝える
積極的に学校に訪問しアピール（学費の安さや奨学金の免除基準などの情報、卒業生の活躍紹介など）
テレビドラマ メディアへの露出
中学生のトライやるウィークを積極的に受け入れ（早期年代へのアプローチ）
オープンキャンパスの企画として実習施設見学

施設職員【外国人】の皆さんにお聞きします。

1 特に今、職場での実践に役に立っていると感じる科目を教えてください。

介護技術の演習(4) 介護過程の展開(2) コミュニケーション技術(1)

2 今から思えば、さらに自信をつけるためや困っていることを減らすために、こんな学びがあればよかったと思う内容を聞かせてください。

介護専門用語 実習 日本語指導 国家試験対策(2) 認知症の方への対応仕方 家族様との信頼関係仕事を慣れるまで優しく指導や外国人に向けスタッフサポート

- ・利用者を起こす、トイレへ誘導する、入浴介助を行うといった介護技術について、学校で学んだような指導がもっとあればよかったと思います。これらの技術を学ぶことで腰への負担が軽減され、腰痛を防ぎながら安心して介護の仕事に取り組むことができるからです。
- ・介護現場では、人の人生を支える仕事は決して簡単なものではないと、常に感じています。その為、相手の気持ちを考え、日本語の指導を学びがあれば良かったと思っております。

- 3 授業や実習以外で、学校生活にあればよかったと思う経験や機会があれば聞かせてください。
日本の生活を知る機会 緊急時の対応研修 校外でのレクリエーション 学費、生活費の補助
できれば学校で勉強するうちに集中して国家試験合格すれば在留カード更新する際に3年間取れる。
 - ・外国人である私たちは、日本人の利用者さんの趣味や生活習慣について理解が十分ではありません。ですので、もし学校でおやつレクリエーションや気分転換の活動などに関する授業があれば、卒業後の現場でとても役立つと思います。
- 4 現場のご経験から、同僚としてお互いに心地よく働くために、養成校に「あったらいいな」と思う指導があれば聞かせてください。
チームワークを大切にしてお一人で考えず周りの人も声かけてください
実習の実技を増やす コミュニケーションの技術 日本語教育
現場での急変時の観察方法や、看護師への報告するタイミングなど具体的な判断や対応方法
- 5 もっと介護福祉士になりたいという外国人の人を増やすためのアイデアがあれば聞かせてください。
給料と生活制度の安定(5) ビザの延長 健康面への配慮(出勤時間、夜勤の対応など)
介護施設での仕事体験や日本人高齢者との交流イベント キャリアアップが望める
ウェブサイトやセミナーやオープンキャンパスで外国人先輩たちの声を発信

管理職【施設長様等】の皆さんにお聞きします。

- 1 養成校の卒業生が、職場にもたらすプラスの影響があれば聞かせてください。
基本的な知識と技術が身についている(5) 即戦力になる(6) 若さ、元気 柔軟性 適度な緊張感(2)
職員の学び直し効果及び成長(5) 利用者、スタッフへの刺激(6) 新しい視点の導入
現役世代のキャラクター、ジェネレーションギャップの受け入れ
利用者様と、一番年齢が近いので流行りの話題も提供できるし何より利用者さんがとても嬉しそうです。
職員も場が若返り雰囲気が華やかになっています。また、職員も指導させて頂くにあたりスキルアップする事ができています。
- 2 貴施設では、介護福祉士養成校の人材育成にどのようなスキルや能力を期待しますか?
コミュニケーションスキル(6) 介護基本及び技術(5) 尊厳 即戦力となりうる人材の育成
接遇マナー(2) レクリエーション技術 人の気持ちに寄り添えるパーソナリティ 言語化の力
配慮、気配り、変化の気づき 広い視野 ストレスマネジメント 社会人としての基本
共に働く仲間との意思疎通や情報共有を円滑に行える力 目的に向けて協働できる関係性の構築
急変時の対応力 障害者への理解と実習 しっかりした理念や介護観の育成 専門職としての実践力
- 3 外国人介護人材の受け入れについて、貴施設の状況や、養成校に期待することがあれば教えてください。
受け入れなし(4) 今後は受け入れていく予定

日本語によるコミュニケーションと育成(2)　日本語に触れる機会を増やす

家族の文化や価値観を理解するための教育　職場の人間関係を円滑にするための異文化理解

国家試験対策

・約 10 年前から EPA の受入れを毎年行っている。その中から、在留資格を変更して継続している方や、日本在住の外国人の受入れもあり、現状 14 名が法人内で働いている。今まで留学生からの受入れは実績が無いが、知識や資格を持って就職してくれるのはありがたいと思う。

・令和 7 年 8 月 29 日現在、中国人 2 名、ミャンマー人 1 名、ベトナム人 1 名、インドネシア人 2 名が勤務しています。日本語能力の向上と介護記録への打ち込みやパソコン技術の向上もお願いします。ホスピタリティの能力はすべての外国人が備えています。

・特定技能実習生を 8 名、その他在留資格等を持った職員を 4 名受け入れている。しかし養成校を卒業した職員の方が日本語能力や介護技術ははるかに高い状況である。今後も養成校を卒業した外国人を受け入れていきたい。

・EPAのみ。切り替えで特定技能にしている。できれば当法人は日本人主体でやってほしい。

行政担当者様にお聞きします。

1 地域介護の充実について、介護福祉士養成校に期待していることがあれば聞かせてください。

介護人材の不足への対応と介護分野の高い専門性を有する人材の育成とともに、セミナーや講習会など地元への介護技術のノウハウの還元があればありがたい。

2 介護福祉士養成校の現状について、行政側から見てどのような課題があると考えていますか？

介護職を希望する受験生が減っており、定員割れの状況が続いている。また、学生のうち外国人留学生の割合が増加しているが、通常のカリキュラム以外で、外国人留学生のための日本語教育の支援だけでなく、生活全般へのケアも必要となっている。

3 上記の課題を改善するために、行政として思うところがあれば聞かせてください。

介護福祉士国家試験は、受験者の 8 割が「実務経験ルート」による受験となっている。養成校から介護福祉士を目指す人は少ないながら、介護福祉士として現場で即戦力となりうる知識と技能を有した人材を輩出する養成校の役割は大きい。昨今、養成校における外国人留学生への対応の難しさについては承知しており、今後も、様々な情報発信や側面的支援を通じて、運営への協力をに行っていきたい。